

地盤から見た“東日本大震災” 報告会

<開催にあたって>

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0という日本有史以来最大の地震であり、その地震動と津波により、広域かつ複合的被害をもたらした「東日本大震災」となりました。ここに被災された皆様とその御家族、及び関係者の皆様に心より御見舞い申し上げます。

東日本大震災は、今までの常識をはるかに超えた大災害であります。この現状とどう向き合い、そしてどう乗り越えて行くのか、様々な問題がわれわれ日本国民に課せられています。地質調査業界では、これまでも日本の国土の脆弱性をベースに様々な地質調査に携わる中で地質・土質に関わる専門知識と技術、経験を駆使し、日本の社会資本の構築、防災、地盤環境に取り組んでまいりました。特にこれまでも、阪神淡路大震災、中越地震等の災害復旧および復興に、業界一丸となって対応してまいりました。

東日本大震災からの復旧、復興においても、われわれが有する地盤に関する技術、経験を生かして、一日も早い復旧・復興を成し遂げるために全力で対応する決意であります。

当連合会では、一般社団法人日本応用地質学会の全面的な協力を得て、共催で今回の報告会を開催させていただくこととしました。今回の大震災を“地盤災害”という視点から早急に検証し、幅広く広報して行くことはわれわれの社会的使命を果たすことでもあり、大いに意義あるものであると確信しております。

地質調査業界では、各方面のご協力を得ながら中長期的なスパンで勉強してまいりたいと考えております。今後とも、関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。



津波浸水域リアルタイム調査報告サイトより引用。

<http://www.jsgi-map.org:80/tsunami/>

社団法人全国地質調査業協会連合会
会長 成田 賢

<開催要領>

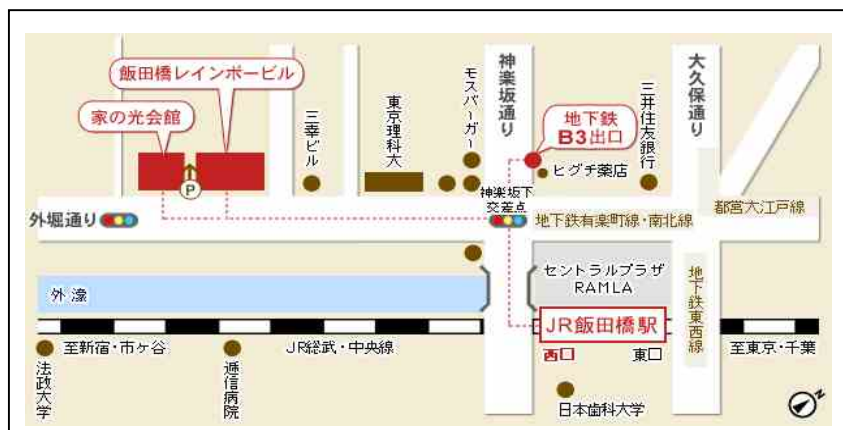
共 催：社団法人全国地質調査業協会連合会 / 一般社団法人日本応用地質学会

協 力：独立行政法人土木研究所、独立行政法人海洋研究開発機構

開催日時：平成23年7月15日（金） 9:45～17:00（受付開始9:30）

開催場所：飯田橋レインボービル 7階大会議室

〒162-0826 東京都新宿区市谷船河原町11 tel:03-3260-4791



JR 総武線飯田橋駅西口または、地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線飯田橋駅の神楽坂下 B3 出口より徒歩約5分

参加費：無料

*テキストについて

テキストは、講師の方々が講演で使用するパワーポイントの資料を編集して作成し、講習会開催前（予定：7月8日頃までに）に全地連のホームページで公開いたします。なお、同じ資料を印刷物として当日会場でご希望の方に実費（1,000円）で販売いたします。

募集期間：平成23年6月10日～6月30日（定員になり次第、締切いたします。）

定員：200名（先着順）

申込方法：別紙「参加申込書」による。

<プログラム（予定）>

9：30 受付開始

9：45～10：00 開会挨拶 一般社団法人日本応用地質学会 会長 千木良 雅弘

10：00～12：00 報告1 独立行政法人土木研究所からの報告

テーマ①：「道路斜面と活断層」 佐々木 靖人

材料地盤研究グループ（地質チーム）上席研究員

テーマ②：「河川堤防と液状化」 佐々木 哲也

材料地盤研究グループ（土質・振動チーム）上席研究員

13：00～14：00 報告2 独立行政法人海洋研究開発機構

テーマ「東北地方太平洋沖地震の実像」

金田 義行

地震津波・防災研究プロジェクト プロジェクトリーダー

14：00～14：45 報告3 一般社団法人日本応用地質学会

テーマ「東日本大震災 津波被害現地調査報告」

原口 強 大阪市立大学 准教授

15：00～16：00 報告4 一般社団法人日本応用地質学会

テーマ「災害廃棄物の現状と処理・処分のあり方」

①津波被災地での災害廃棄物処理の現状と問題点

山中 稔 香川大学危機管理研究センター・准教授

②災害廃棄物の適正処理・処分のあり方

八村 智明 財団法人日本環境衛生センター西日本支局

企画事業部・上席研究員

16：00～16：50 報告5 社団法人全国地質調査業協会連合会

テーマ「地盤情報の有効活用の必要性について ―高知「ユビキタス

（防災立国）」実証事業を通じた具的提案―」

中田 文雄 全地連情報化委員会委員

16：50～17：00 閉会挨拶 全地連会長 成田 賢

「地盤から見た“東日本大震災” 報告会」参加申込書

<お申込みに当たって>

1. お申込方法

- ①以下の参加申込書に必要事項をご記入の上、全地連事務局までファックスでお申し込み下さい。
(ファックス番号：03-3518-8876)
- ②本参加申込書でお申し込みいただけるのは、1名様のみとなります。
- ③定員(200名)になり次第、締め切らせていただきます。

2. お申込後のご連絡

お申込み受付後、参加者の方には受講証をファックスで送信させていただきます。
(本通の下段にある受講証の受講Noに番号を付記して返信します。)

<参加申込書>

送信先 FAX 番号：03-3518-8876 全地連 事務局宛
「地盤から見た“東日本大震災” 報告会」に参加申込いたします。

平成23年6月 日

氏 名	様		
所 属 先			
住 所	〒		
電話番号		FAX 番号	

主催者記入欄 (以下には、記入されないようご注意ください。)

参加お申し込みいただきました方へ

<参加受付結果>

1. 参加を受付いたしました。本通が受講証となります。
会場に持参していただき、受付にご提示下さい。

地盤から見た“東日本大震災” 報告会 受講証

受講 No	
-------	--

*テキストは、7月8日までに全地連のホームページで公開いたしますので、ダウンロードしてご持参下さい。URLは、<http://www.zenchiren.or.jp/>
なお、印刷物として当日会場でご希望の方に実費(1,000円)で販売いたします。

2. 定員となりました。
誠に申し訳ございませんが、参加受付できませんでしたのでご連絡いたします。

<お問い合わせ先> 〒101-0047 東京都千代田区内神田 1-5-13 内神田 TK ビル 3階
電話：03-3518-8873 FAX：03-3518-8876
(社) 全国地質調査業協会連合会